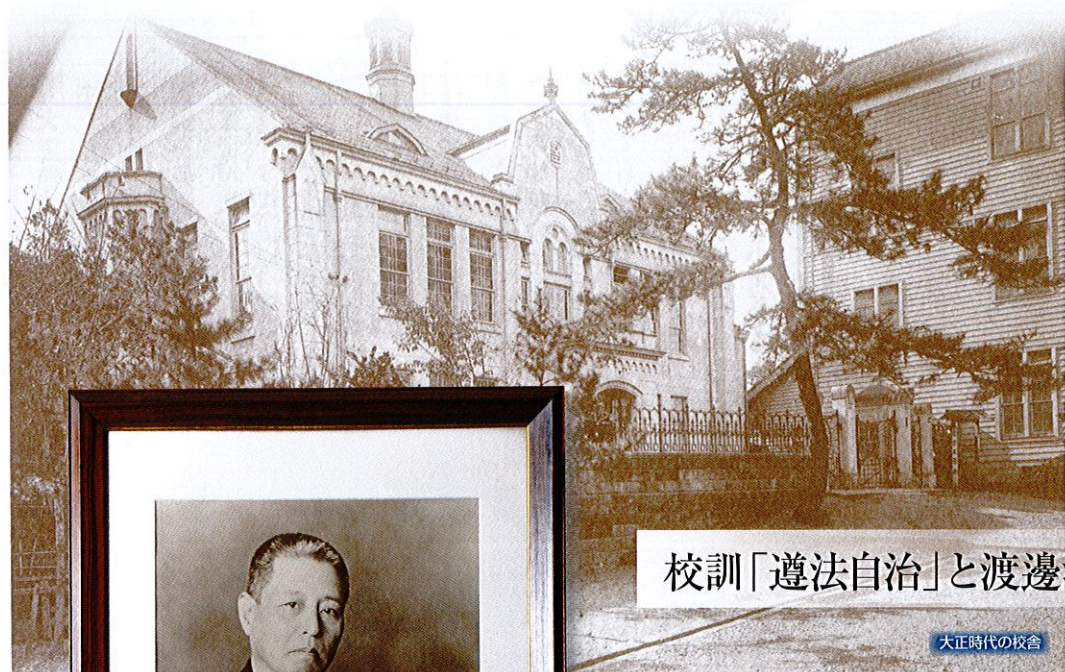




芝

芝中学校 芝高等学校
2015.4





校訓「遵法自治」と渡邊海旭先生

大正時代の校舎

芝学園の校訓は「^{じゆんぽうじち}遵法自治」です。これは第三代校長である渡邊海旭^{かいぎよく}先生が生徒に示されたもので、「遵法」とは真理に従うこと、「自治」とは自主・自立の精神で自分を治め自己を確立することを表しています。

1872(明治5)年、東京、浅草の田原町で生を受けた海旭先生は、28歳で浄土宗第一期海外留学生としてドイツ留学を果たします。11年間の留学生活の中で、海旭先生はサンスクリット語、チベット語、パーリ語*などの言語を習得し比較宗教学の研究に従事しました。その後も学業の研鑽に努め、35歳には学術博士を取得されました。社会の健全な発展における宗教の役割と、社会事業や慈善事業の重要性を実感されたのも、この留学が契機となりました。

帰国後の1911(明治44)年、海旭先生は39歳の若さで芝中学校の第三代校長に就任されます。海旭先生がお定めになった校訓「遵法自治」の精神は、校長在任中の22年間で培われました。先生の長い在任によって養われた国際感覚と、仏教徒としての寛容さと自戒の心は世紀を越え、校長ご就任100周年を迎えた今もなお、芝学園の精神の中心として輝き続けています。

*スリランカ・ミャンマー・タイなどで仏典に用いた言語。

第三代校長 渡邊 海旭 (わたなべ かいぎよく)

1872(明治5)年1月15日 東京浅草にて生まれる。
1887(明治20)年、15歳で得度。
1889(明治22)年、浄土宗学本校(宗教大学・大正大学の前身校)に入学。
1895(明治28)年、宗学本校卒業後、浄土宗第一教区宗学本校教諭に就任。
1900(明治33)年、浄土宗第一期海外留学生としてストラスブルクに留学。
1907(明治40)年、ドクトル・フィロソフィー(学術博士)の学位を受ける。
1910(明治43)年、ドイツ留学から帰国後、直ちに宗教大学、東洋大学教授に就任。
1911(明治44)年9月、創立5年目の芝中学校第三代校長に就任。
1926(大正15)年、浄土宗教団の最高学位「勳学」に就任。
1933(昭和8)年1月26日没 享年61歳。
1月、宮内省より正六位が贈られる。
2月、浄土宗管長より大僧正が追贈される。
2011(平成23)年、渡邊先生校長就任100周年。

「学ぶ」ということは、「真似ぶ」ことからスタートします。これは、教科の学習に限ったことではありません。学校での生活全般が「まねび・まなぶ」場なのです。同級生から、先輩たちから、先生方から、そして君たちの周りにいるすべての人々から、人生そのものを「まねび・まなぶ」のです。そして君たちは、芝学園の仲間となります。まずは、自分自身を「みつめる」ことから始まるのです。こうした考え方の基盤には仏教精神の根本であり浄土宗の開祖、法然上人が唱導された「共生(ともいき)」という思想があります。どんな共同体や社会でも、自分ひとりでは生きていけません。いつも謙虚に相手の意見や行動を受け止め、吸収し、信頼し、尊重することが肝要なのです。そうすることにより、自然と豊かなコミュニケーション力が身につく、自らを磨き育てることになります。そうした姿勢は、相手からも仲間たちからも、信頼を得ることとなるのです。

芝学園は、常に「生徒一人ひとりのためになるか」を、教育の基調として企画し実践しています。君たちが興味を覚えるような、様々なプランを立案し、自ら進んで行動した結果が、素晴らしい達成感を感じられるような各種施策を企画・実践するよう心掛けています。

若く鋭い感性は、こうして光り輝くものとなっていきます。君たち一人ひとりが描いている将来への夢が、芝学園という共生社会で培われた人間力により、さらにグレードアップされ、現実的な目標設定として、グローバルワールドにおけるリーダーへの道が拓かれていくのです。

これまでの良き伝統は先輩たちによって築かれてきました。21世紀の伝統を受け継ぎ創るのは、君たちの芝中学校・芝高等学校での足跡そのものなのです。

校訓「遵法自治(じゆんぽうじち)」の具現化により、君たちの将来が明るく豊かなものとなることを確信しています。

校長 春日 利比古

仲間とともに、光り輝く人間力を培う6年間



室町・江戸・明治初期～

浄土宗の僧侶育成機関の変遷

室町時代
増上寺興隆

江戸～明治時代中期

13世紀の浄土宗関東十八檀林の宗侶養成に当たった増上寺の中の教育担当部局に発している。くだって、江戸時代に名称は幾度か変遷しているが、専門の僧侶の養成と徒弟の一般教育に当たった増上寺内の関係部局は、明治以降に近代教育制度をとり入れて、宗学校として改編された。宗学校は高等・尋常の二段に分ち、もっぱら宗内の徒弟に宗学教育と普通教育とを併せ授けた。いわゆる内典と外典である。高等科に当たるものは、のちに、小石川伝通院裏に移り、将来の大学に転身するが、尋常科の後身が本学園である。1887(明治20)年、尋常科は全国8大教区に増設され、ここに浄土宗学東京支校と称した。

1906(明治39)年～

芝中学校の誕生と校訓「遵法自治」の確立

1906(明治39)年 文部省より私立芝中学校の設立が認可。「男子に須要なる高等普通教育を為すを以て目的とす」として、宗門外の一般子弟の教育に門戸を開放。初代校長に松濤賢定就任。
1907(明治40)年 芝中学校設立の翌年、第一回卒業生33名
第二代校長 荻原雲来就任。
1910(明治43)年 校旗・校歌の制定。
1911(明治44)年 第三代校長 渡邊海旭就任。
1945(昭和20)年 戦災により校舎全焼、麻布中学校・芝商業学校の教室借用授業継続。
1948(昭和23)年 新学制により芝中学校・芝高等学校の体制となる。
1956(昭和31)年 鉄筋コンクリート3階建ての本館が完成。

1998(平成10)年～

第二世紀 新たな発展をめざして

1998(平成10)年 創立100周年記念事業として地上8階、地下1階建ての新総合校舎が完成。
第十三代校長 助川幸彦就任。
1999(平成11)年 地上2階、地下1階建ての芸術棟が完成。
2006(平成18)年 創立100周年式典挙行。
2010(平成22)年 講堂の全面改修披露挙行。
2011(平成23)年 第十四代校長 春日利比古就任。

1957(昭和32)年 第七代校長 松本徳明就任。
1966(昭和41)年 創立60周年記念事業として大講堂の建設。
1969(昭和44)年 第八代校長 大橋英正就任。
1973(昭和48)年 鉄筋コンクリート2階建ての体育館が完成。
1976(昭和51)年 第九代校長 徳久鐵郎就任。
1981(昭和56)年 全天候型校庭の改修工事完了。
1985(昭和60)年 中・高6年間完全一貫教育制が整えられる。
1986(昭和61)年 第十代校長 小篠守正就任。
1993(平成5)年 第十一代校長 中島直忠就任。
1995(平成7)年 第十二代校長 小川有順就任。



中学1年生 共に生きる、友と生きる

友歩道

APR.	MAY	JUN.	JUL.	AUG.	SEP.	OCT.	NOV.	DEC.	JAN.	FEB.	MAR.
<ul style="list-style-type: none"> ● 入学式 ● 御忌参拝 ● クラブ紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ● 校外学習 (荒川友歩道) ● 中間考査 ● 運動会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 宗祖日 ● 校外学習 (真鶴生物採集) ● 自分発見ワーク 	<ul style="list-style-type: none"> ● 臨海学校 (竹岡臨海寮) ● 期末考査 		<ul style="list-style-type: none"> ● 学園祭 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中間考査 	<ul style="list-style-type: none"> ● 合唱コンクール ● 校外学習 (多摩動物公園) 	<ul style="list-style-type: none"> ● スキー教室 (希聖者) ● 期末考査 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大宗祖日 	<ul style="list-style-type: none"> ● 宗祖日 (映画鑑賞) ● 校外学習 (相模湖デイキャンプ) 	



入学して1ヶ月、まだまだクラスにも慣れていない時期に行なうのが、荒川沿いを30km歩くという校外学習です。昨年度から引きつづき「友歩道」と名づけたこの行事は、中学1年生にとっては大変な試練です。友だちと支えあい、助けあってやりとげること、新しい仲間との関係ができていくのです。真鶴半島の生物採集、竹岡での臨海学校、多摩動物公園での動物観察、そしてクラス対抗の合唱コンクールと、仲間との協力が欠かせない、それでいて楽しい行事が1年間目白押しです。これからの学校生活を、その先の人生を、共に歩む人がきっと見つかります。

あしなが学生募金

校外学習(多摩動物公園)

臨海学校

合唱コンクール



中学2年生 思いやりと絆を大切に

水上キャンプ ラフティング

APR.	MAY	JUN.	JUL.	AUG.	SEP.	OCT.	NOV.	DEC.	JAN.	FEB.	MAR.
<ul style="list-style-type: none"> ● 御忌参拝 ● 振り返りテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中間考査 ● 運動会 		<ul style="list-style-type: none"> ● 夏期講習 ● 期末考査 	<ul style="list-style-type: none"> ● 校外学習 (キャンプ場) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学園祭 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中間考査 	<ul style="list-style-type: none"> ● 宗祖日 ● 校外学習 (化石採集) 	<ul style="list-style-type: none"> ● スキー教室 (希聖者) ● 期末考査 	<ul style="list-style-type: none"> ● TOEIC Bridge ● 大宗祖日 	<ul style="list-style-type: none"> ● 宗祖日 (映画鑑賞) ● 校外学習 (鎌倉自主研修) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学年末考査

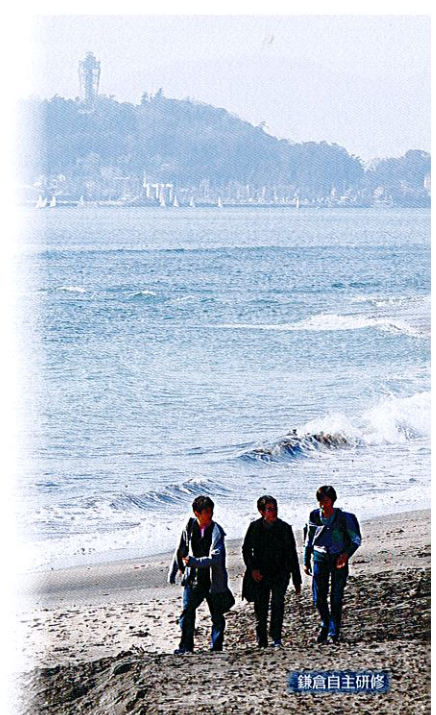


芝での初めての1年間が過ぎ、中学2年生では先輩としての自覚が求められます。勉強のレベルが変わるだけでなく、クラブ活動での立場の変化や後輩への思いやりや気遣いといった態度にも、より人間的な自覚や責任が求められます。学校生活を楽しみながらも、人としての礼儀や節度を学び、心身の発育とともに基本的な生活習慣を身につける事も大切です。夏の校外学習でのキャンプ体験や3学期の鎌倉班別研修等、仲間と協力し目的を達成することで得られる達成感や友情の大切さを感じる機会も多くあります。中学2年のこの時期にしかつくりえない友達や経験を通じて、人間的な土壌をより豊かにし、これからの学校生活につなげていってほしいと思っています。

水上キャンプ

発表授業

運動会



鎌倉自主研修



中学3年生 自立した「大人」への第一歩

授業風景(英語)

APR. ● 振り返りテスト ● 御忌参拝	MAY ● 中間考査 ● 運動会	JUN. ● 学級懇談会	JUL. ● 夏期講習 ● 期末考査	AUG.	SEP. ● 宗祖日 ● 学園祭	OCT. ● 模試 ● 中間考査	NOV. ● 修学旅行 (広島・京都)	DEC. ● スキー教室(希望者) ● 期末考査	JAN. ● TOEIC Bridge ● 大宗祖日	FEB. ● 宗祖日(映画鑑賞) ● デイベート大会	MAR. ● ニュージーランド研修 (希望者) ● 中学卒業式 ● 学年末考査
-----------------------------	------------------------	-----------------	--------------------------	------	------------------------	------------------------	---------------------------	--------------------------------	-------------------------------------	----------------------------------	---



授業風景(生物の実験)



修学旅行(京都)



修学旅行(広島)

自分の歩む道を自分で決める。これを、自立した「大人」であるひとつの条件であるにとらえ、中3では年間を通じて「自立」をテーマに学びます。修学旅行では、班ごとに行き先を決めて行動します。広島と京都という違う顔を持つ地域で、どのように行動すればそれぞれの良さをよりよく学べるか、考えます。国語では、スピーチを用いて戦うディベート大会を行います。ある論題をテーマにして是非かでチームが分かれ、どのように論述を展開すれば相手に打ち勝てるか、自分たちで考えます。中3を「まだ中学生」と考えるのではなく、「もうすぐ高校生」という自覚をもって一年間を過ごし、立派な大人へと「自立」していきます。



高校1年生 遵法自治のころをもとめて

卒業生のお話を聞く会

APR ● 進路説明会 ● 振り返りテスト ● 御忌参拝	MAY ● 中間考査 ● 運動会	JUN. ● 模試(第一回)	JUL. ● 夏期講習 ● 期末考査	AUG. ● 校外学習 (ファームステイ)	SEP. ● 進路説明会 ● 学園祭	OCT. ● 中間考査	NOV. ● 模試(第二回) (希望者) ● 卒業生のお話を聞く会	DEC. ● ペトナム研修 (希望者) ● 期末考査	JAN. ● TOEIC Bridge ● 大宗祖日	FEB. ● 宗祖日(映画鑑賞) ● 最高委員選挙	MAR. ● ニュージーランド研修 (希望者) ● 学年末考査
---------------------------------------	------------------------	-------------------	--------------------------	-----------------------------	--------------------------	----------------	--	-------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------	--



運動会



学園祭



ファームステイ



自らを律し、自ら学び、他者を尊重し、理解する態度を養う。そのためには知識をただの知識とせず、自らの経験や体験と結びつけ自分自身の考え方を育てるようにしたい。さらに異質な文化や人々に出会い、会話や直接の体験を通して、相手を尊重し理解する態度を養いたいと考えました。このような思いから夏のファームステイを企画し、少人数で分宿して、農家の方々と作業・生活を共にし、大きな贈り物をいただいたと思っています。同じ思いから大学訪問、芝卒の社会人25名による「卒業生のお話を聞く会」など、自らの将来を考える取り組みを続けています。このような活動の中でより豊かな心が育まれることを期待しています。



高校2年生 一人ひとりが、リーダーとして

APR.	MAY	JUN.	JUL.	AUG.	SEP.	OCT.	NOV.	DEC.	JAN.	FEB.	MAR.
● 映画鑑賞 ● 振り返りテスト ● 御忌参拝	● 中間考査 ● 運動会	● 修学旅行(沖縄) ● 外部模試	● 夏期講習 ● 期末考査	● カナダ研修(希望者)	● 学園祭	● 高3 選択科目説明会 ● 中間考査	● 宗祖日 ● 校内模試	● ベトナム研修(希望者) ● 冬期講習 ● 期末考査	● 大宗祖日 ● センター校内受験	● 宗祖日(映画鑑賞) ● 進路説明会 ● 外部模試	● 春期講習 ● 学年末考査



高校2年生は、学園祭のリーダーとなる学年です。111回生の学園祭のテーマは“HALF BOILED”。パンフレットには、“男に生まれたからにはかっこよくありたい。全部とはいわなかったって、半分くらいはハードボイルドでありたい”と記されています。芝の学園祭は生徒が主役です。今年も企画、会計、外部の業者との折衝の大部分を生徒が行い、高2は後輩を引っ張りつつ、共に歩んできた仲間と見事に半分燃焼、いやいや、完全燃焼していました。彼らの高校生活もあと半分。これからも、一人ひとりが自分を存分に表現し、もっともっと大きく、楽しく成長してほしいと願っています。



高校3年生 自分の「光」に^{したが} 遵って進むとき

卒業間近の笑顔

APR.	MAY	JUN.	JUL.	AUG.	SEP.	OCT.	NOV.	DEC.	JAN.	FEB.	MAR.
● 振り返りテスト ● 御忌参拝	● 中間考査 ● 記述模試 ● マーク模試 ● 運動会	● 宗祖日	● 夏期講習 ● 期末考査	● 記述模試 ● マーク模試	● 進路説明会 ● 学級懇談会	● マーク模試 ● 中間考査		● 学年末考査	● センター試験		● 卒業式



入学以来、“精神的にタフになれ”“自分で考え、自分で行動せよ”をもとに、中1「荒川30kmウォーク」、中2「2つの山を登れ」、中3「上洛せよ」、高1「富士登山(一合目より)」を実践してきた校外学習。また学園祭や運動会、そして部活動。仲間と協力しながら試練を、困難を、乗り越えてきました。今、そのかけがえのない仲間たちと一緒に旅立ちのときです。立派に成長した君たちの今の姿を、我々は胸を張って誇りに思います。そして、これから立ち向かう“社会という大海原”そして胸に抱く“大いなる夢”も、確立した「自分」を灯火として進めば、きっと乗り越え手に入れることができるでしょう。



手をはなして だきしめる



中学・高校の6年間は、子どもが大人へと成長していく時期であり、身長が伸びて、からだつきもたくましくなっています。それと同時に、先生や友人、先輩、後輩とふれあいを通して、大人としてのものの見方や考え方、あるいは協調性や責任感などを身につけ、精神的にも大きく成長していく時期です。時には悩みを抱えることもあるでしょう。しかし、それを乗り越えることでまた成長していくものです。

からだの成長の仕方が一人ひとり違うように、こころの成長にも個人差があります。学校では、担任だけでなく、それぞれの科目の担当者や部活動の顧問など、多くの教員が生徒にかかわることによって、一人ひとりの違いに応じた声かけができるように努力しています。

また、生徒がのびのびと成長していくためにはご家庭の協力が欠かせません。例えば、毎日のお弁当は学校生活の中で生徒が楽しみにしていることのひとつであり、バランスのとれた食事は成長期の生徒にとって大切なものです。それだけでなく、お弁当を残さず食べてきたかどうかで、からだやこころの変化に気づくことができるのではないのでしょうか。そうしたささやかな変化に目を向けて、時には生徒の声に耳を傾けていただきたいと思います。子どもは巣立つ前に強くだきしめられる必要があると私たちは考えています。依存の手、束縛の手をはなされ、あるがままの自分を受け入れられて、子どもは安心して自立していきます。

芝学園では、卒業式で6年間を通じて皆勤であった生徒を表彰する際に、保護者の方にも一緒に壇に登っていただき、記念品をさしあげて感謝の気持ちを表しています。校長からのねぎらいの言葉に、はにかみながらもどこか誇らしげな親子の姿が、卒業式の会場をあたたかい雰囲気してくれます。

一人ひとりの成長を学校と家庭と一緒に見守っていくことを、芝学園は大切にしています。

「いのち」について考える。公開シンポジウム 2015.1.24



相談室

世の中には、だれひとりとして同じ人間はいません。我が芝学園の1,700名の生徒もまた、それぞれ違った人間であり、個性を持っています。運動が得意で球技大会のヒーローであったり、運動は苦手だけど本が大好きでいつも読書をしていたり、友人思いでテストの前にはノートを貸してあげたり、グループ学習が好きだったり、我が道を淡々と歩んでいたり、悩み事があるで暗い顔をしていたり、今日の弁当がおいしくて笑顔だったり、毎日それぞれそ喜喜もごもです。

相談室や相談係はそんな悩み多き生徒たち(悩みがなくても立ち寄りでもいいのですが)を相手にしています。また、疾風怒濤のような青春時代を迎える子どもを抱えて心配事の絶えない保護者の方々の相談にも電話や面接で対応しています。芝学園の相談係のモットーは「いつでもドアは半分開けて、心は全開にして待っています」—自分の問題を自分で解決するための援助を行うところです。



信頼できる仲間とともに、ひたむきに頑張った 「神宮で野球をやりたい。」自分の力で夢を叶えた大坪誉博氏に芝の6年間を聞く

大坪氏 野球部監督の田中先生から「謙虚に、我慢強く、ひたむきに」を繰り返しご指導いただきました。これは芝高硬式野球部で日々伝えられている大切な言葉です。

田中先生 人間力を高めるためにも、選手の視野を広げることが大切だと考えています。それを「謙虚に、我慢強く、ひたむきに」に込めました。気配り目配りのできる人間に育つよう、練習中も様々なことに目を向けて指導しています。

大坪氏 最初は三塁を守り、高校最後のシーズンに捕手になりました。取って投げるといふ基本的な動作から監督に教わりました。3年の夏の大会までに、投手と一緒に打者の攻略法も考えられるようになりました。

田中先生 三塁は打球に対して逃げない気持ちの強さが求められます。大坪君は強い打球も体で止めた。捕手は「守りの要」で、周りが見えていないといけません。投手にどの球を投げさせるかで結果も変わります。試合の緊張の中でいかに普段の自分でいられるか。「強さとは特別な何かではなく、どんな場面であっても変わらぬ自分であること」を選手たちに意識してもらおうよう、練習では心がけています。

大坪氏 試合にも勝てるようになり野球が楽しかった。でも3年の夏の最後の公式戦では負けてしまった。京大に入学後は、神宮球場でどうしても野球がしたい思いが強く、東大を再受験しました。

田中先生 大坪君は野球部から久しぶりに東大に入学した選手で、入学後も東大野球部で活躍し、芝高硬式野球部OBの皆さんからも応援をたくさんいただきました。彼は「挑戦する足場」を作ってくれた。後に続くよう努力する後輩も増えてきています。

大坪氏 「自分で決めた目標があるから頑張れる」は芝では当たり前の環境でした。試合の内容に納得できないときは何度もチームで話し合いました。全員が自分の意見を出し合い、監督に結果を報告し、失敗が失敗のまま終わらぬよう、志高く心強く練習を積み重ねていきました。本音の話し合いでチームの信頼感を高められたから、つらいときも一緒に乗り越えられました。進路相談でも同じく先生方は私の考えを尊重して一緒に考えてくださった。「こういう風にしなさい」と先生から言われたことはありませんでした。

大学卒業後は全日空に就職し、パイロットの訓練を受けています。「謙虚に、我慢強く、ひたむきに」自分を磨き、試行錯誤しながら技術を高めることが求められています。芝の時代から野球で学んだプロセスと同じです。組織の円滑な進め方も、野球部の経験が生きていると実感しています。芝で野球がやれたことを本当に感謝しています。



大坪 誉博氏(左)、田中 中央教諭(右)

大坪 誉博氏 03年芝高等学校卒業、04年京都大学合格、05年東京大学理科二類入学。東京大学運動会硬式野球部に所属。09年全日本空輸株式会社入社。

受験生の皆さんへ

やりたいことがあるとき、それを支えてくれる先生方と環境が芝にあります。それを存分に利用して自分のやりたいことを6年間でやるといいと思います。やりたいことは、探してすぐ見つかるものではありませんが、自分としっかり向き合えば、本当にやりたいことは心の中のどこかにきっとあると思います。

在校生の皆さんへ

努力を惜しまずやりたいことは何か、ということが自分で分かっているならば、迷ったときは難しく考えず、そこに立ちかえり判断することができます。また、ご両親にもやりたいことを伝えておいたほうがいいと思います。私がこの学校の生徒で良かったとあらためて実感したのは、最後の卒業式での校歌斉唱のときでした。これまでの6年間はよみがえり、普段では考えられないほど大声で歌っていました。卒業生全員で思い切り歌って、みんな学校が好きなのだと感じることができた瞬間でした。今も職員室に行けば、担任の先生はじめ、多くの先生が覚えてくださり、声をかけてくださります。卒業しても変わらず大切にもらえるところも芝の良さです。

運動系



硬式野球

「自律自立」「前後裁断」をテーマとし、野球の上達だけでなく人間の成長を目的として取り組んでいます。



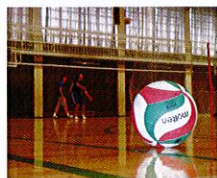
軟式野球

軟式野球はチームプレーをモットーに、1点を争う緊迫した試合ができ、初心者でも楽しめるスポーツです。



ソフトテニス

部員のほぼ全員が未経験者ですが、都大会にもよく出場しています。ソフトテニスにやる気のある方、大歓迎です。



バレーボール

身体のすべてを使い、頭も使う高度なスポーツです。厳しい練習に励むことで達成感と結束力を感じよう!



陸上競技

厳しい練習に耐え、強い絆で結ばれたかけがえのない仲間と共に、己という敵に挑み続けていく、そんな部活です。



山岳

山には厳しさがある。苦しみもある。そして感動がある。苦しみと感動を共有することで得られるものは大きい。



柔道

心身ともに成長できるように稽古に励んでいます。体の小さい方や未経験者でも歓迎しているので、ぜひ来てください。



ワンダーフォーゲル

ワンダーフォーゲル部は山に登る部活ですが、山岳部とは違い、キャンプメインの部活です。楽しいですよ!



卓球

全員初心者から始めますが、試合で勝つことを目標に楽しく練習しています!先輩もかなり優しいです。卓球最高!!



バドミントン

バドミントンは世界最速といわれているスピード感が魅力のスポーツです。興味の湧いた方はぜひ来てください。

生徒にとってクラブ活動は楽しみにしている時間のひとつです。現在、運動系、文化系合わせて36のクラブがあります。入学後の在校生によるガイダンスや、活動場所での見学会によって、各クラブの雰囲気、楽しさ、面白さを感じてもらえます。きっと自分の興味に合ったクラブが見つかることでしょう。



80%以上の生徒がクラブに所属し、勉強とクラブ活動を両立しています

芝学園では、上級生がクラブの運営を行ったり、下級生に親身になって指導している姿が多く見られます。また、チームメイトとひとつの目標に向かって切磋琢磨する姿や、仲間と和気あいあいと意見を出し合う姿も多く見られます。クラブ活動を通じて生涯続く友情を育ててほしいと願っています。

文化系



生物

生物部では、一年を通して生物と触れ合い、また、その生態を調査したり、実験を行ったりしています。



美術

美術部は上下関係が緩く、活動日が各自決められる、美術に関するのなら大体できる自由度の高い部活です。



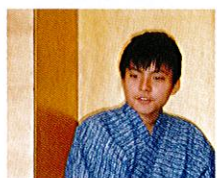
将棋

いつも楽しく和気あいあいとした部活です!初心者でも大丈夫です!入部歓迎!みんなも王将、ゲットだぜ!!



釣り研究

部員でのんびりと釣りをする、楽しく、そしてフレンドリーな部活です。当然、未経験者でも大歓迎です。



落語研究

週に一度集まって学園祭での寄席に向けた落語やコントの練習をしています。自由で気軽な雰囲気です。



歴史

歴史部は毎年決めたテーマに沿って模型や部誌などを作っています。自由な雰囲気で見聞を広げやすいです。



バスケットボール

試合展開が速く、過酷なスポーツですが、練習を通じて精神力、肉体系ともに鍛えられます。ぜひ、バスケット部へ!



サッカー

サッカー部は、チームスポーツとして、技術の向上だけでなく、協調性を重んじたチーム作りも目指します。



硬式テニス

練習環境が悪い中でも一生懸命取り組んでいます。テニスに上手になりたいと思う人は初心者でも大歓迎です。



技術工作

技術工作部は物作りを通して、個々の技術力を鍛えると同時に、部員同士が信頼を築き、自らを成長させるクラブです。



ギター

音楽経験がなくても大丈夫。ギター合奏の楽しさをわかってもらうためにも、ぜひ一度見に来てください!



料理

中高合わせて30人位で週1回活動しています。和洋中、様々な料理を楽しみ、協力して作っています。



剣道

文武両道をモットーに肉体系や精神面を鍛えるために初心者・経験者を問わず日々稽古に励んでいます。



卓球

練習環境が悪い中でも一生懸命取り組んでいます。テニスに上手になりたいと思う人は初心者でも大歓迎です。



ラジオ

この部活は昔から様々な活動を行っており、今は主にPCでCGやプログラミングなどの活動をしています。



考古学

日本史全般・世界史もやっています。発掘・遺跡巡り・博物館見学など活動も豊富です。ぜひ、新しい考古学部へ。



アカペラ

この部活は声だけでハーモニーをつくっています。歌がうまくなりたい人は大歓迎!第2音楽室に来てください。



スキー

全員初心者から始めますが、試合で勝つことを目標に楽しく練習しています!先輩もかなり優しいです。卓球最高!!



水泳

学校にプールはありませんが一所懸命頑張っています。また、先輩と後輩の仲がとていい部活です。



少林寺拳法

少林寺拳法は誰にでもできる武術です。少しでも興味がある方はぜひ、門を叩きに来てください。



弁論

机上の議論だけでなく、他者と協力しながら現地に行き、社会問題を調査したりもしています。兼部が容易です。



写真

写真部はみんなでわいわい写真を撮ったり、暗室で写真を焼いたりしています。デジタル・フィルム共に扱っています。



漫画研究

基礎的な絵の指導から、漫画を描く上での技法などを勉強していきます。絵が描けない方もOKです。



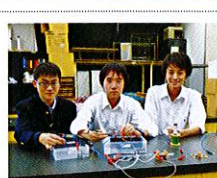
理化学

こんにちは。理化学部では、和気あいあいと仲良く、好きなことをできるところなので、よかったら来てみてください。



吹奏楽

芝学園吹奏楽部は数少ない男子校吹奏楽部として、ポップスからジャズまで幅広い音楽を楽しく練習しています。



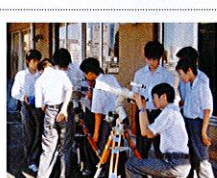
天文気象

年に数回、天体観測や化石採集を行い、普段は班ごとで実験をしています。昨年は南極観測隊と通信しました。



交通研究同好会

新しく発足した同好会です。鉄道について調べたり、実際に見に行ったりします。鉄道好き、大歓迎です。



交通研究同好会

新しく発足した同好会です。鉄道について調べたり、実際に見に行ったりします。鉄道好き、大歓迎です。



交通研究同好会

新しく発足した同好会です。鉄道について調べたり、実際に見に行ったりします。鉄道好き、大歓迎です。

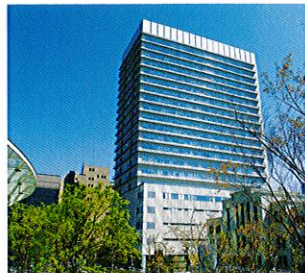
緑豊かで充実した都心の学習環境

芝学園は東京の中心、東京タワーにほど近いオフィスビルの建ち並ぶ都心の一等地に位置しながら、静かで落ち着いた学習環境を備えています。本校周辺には、1873(明治6)年に開園した日本最古の公園のひとつである芝公園をはじめ、増上寺、愛宕山などがあり、緑豊かな環境を提供しています。梅、桜、檜、楠、銀杏、紅葉などの大木、古木が随所に見られ、都会では得がたい四季折々の自然を感じることができます。

通学にはJR線と地下鉄4線の5つの駅を利用でき、オフィス街の人通りの多い通学路は安全面にも優れています。



① 東京プリンスホテル



② 東京慈恵会医科大学



③ 愛宕グリーンヒルズ



④ オランダ大使館



⑤ 芝公園



⑥ 区立みなと図書館



⑦ 東京タワー



⑧ 増上寺



芝の一年をごらんいただきました。

1,800人とともに送る学校生活のときどきで
生徒たちは気づきます。

自分は、自分だ。

でも、自分は自分だけじゃないんだ。

みんながいるから、自分がいるんだ。

この「遵法自治」と「共生(ともいき)」は

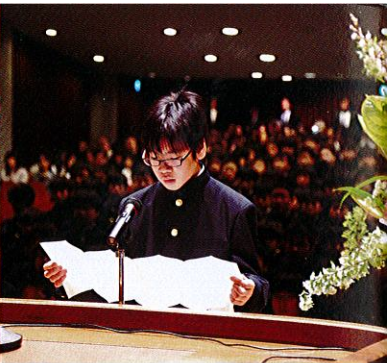
深く結びついて離れることなく

6年という時間をかけて生徒の血となり肉となり

社会を歩む力となってゆきます。

私たちはこれからも生徒たちにまっすぐ向き合ってゆきます。





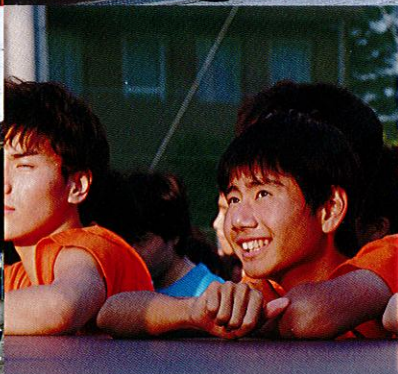
「遵法」とは法に従うこと、つまり全世界や宇宙の法、
永遠の真理などに逆らわずに生きることをいう。
また、「自治」とは自主・自立の態度で自分を治めることである。

遵法自治

この校訓は、第三代校長であり
世界的仏教学者として知られる渡邊海旭先生によって示されたもので、
芝学園の歴史の中で風化されることなく受け継がれている。
釈迦が説いた「法」、法然上人もまた身命を賭して
その「法」に生きる「自ら」を主張された。
本校の校訓は遠くこの伝統を受けるものである。

芝中学校 芝高等学校

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番37号 TEL 03-3431-2629 (代表)
FAX 03-3578-1212 URL <http://www.shiba.ac.jp/>

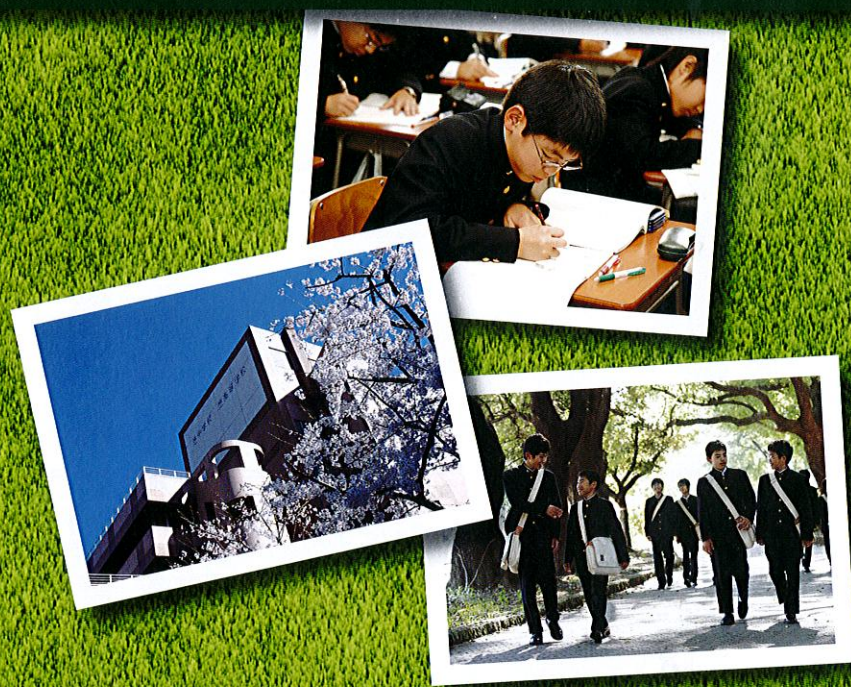


SHIBA'S

2015

芝中学校 芝高等学校スペシャルムービーコレクション

SPECIAL EDITED MOVIE COLLECTION



芝中学校 芝高等学校

芝生たちのスペシャルムービーを毎月配信!!
 スマートフォンやタブレット端末で、
 芝生たちのクラブ活動や学校生活の様子を見てみよう!!

◆動画の見方は、裏表紙に掲載されています。

Special Edited Movie Collection

Part.1 Club Activity

部活

クラブ活動と
委員会活動のご紹介。

◆配信期間 2015年5月末～2016年3月末

運動部 17、文化部 19、委員会活動 4、
合計 40 クラブ・委員会の活動を6つのグループに分けて、
活動内容や雰囲気などをお伝えします。
5月末より半年間、毎月配信します。



[クラブ／委員会一覧]

運動部

硬式野球
軟式野球
バレーボール
陸上競技
サッカー
山岳
柔道
ワンダーフォーゲル
卓球
バスケットボール
剣道
スキー
バドミントン
水泳
硬式テニス
ソフトテニス
少林寺拳法

文化部

理化
技術工作
ラジオ
弁論
吹奏楽
天文気象
生物
美術
将棋
ギター
考古学
釣研究
落語研究
歴史
料理
アカペラ
写真
漫画研究
交通研究同好会

委員会

生徒会
生徒会ボランティア
図書委員会
放送委員会



Special Edited Movie Collection

Part.2 Facilities

施設

芝学園の施設・設備を
ご紹介します

◆配信期間 2015年7月末～2016年3月末

学園施設の紹介です。
普段使用しているホームルームや特別教室、体育施設や部室まで、
施設内のさまざまな施設を紹介しています。屋上からの景色も
紹介しています。



Special Edited Movie Collection

Part.3 School Life

生活

芝生たちの1日を、
ダイジェストで
ご紹介します。

◆配信期間 2015年9月末～2016年3月末

普段の学園生活を紹介します。
登校から下校まで、芝生たちの学園生活の雰囲気が伝わります。
手作りのお弁当コレクションもあります。



Special Edited Movie Collection

Part.4 Message

応援

受験生応援メッセージ

◆配信期間 2015年12月20日～2016年2月5日

芝生たちや先生・職員から、受験生のみなさんへ、
心あたたまる受験応援メッセージを集めてみました。
たくさんの方が、受験生のみなさんを応援します！
校長先生からのひとこともあります。





COCOAR

[COCOAR] アプリをダウンロードして写真をスキャン！ 芝生たちのスペシャル動画を見てみよう!!

1

無料アプリ [COCOAR] をダウンロード。

◆ iOS 端末の方 ★Apple ID が必要です

AppStoreから[COCOAR]を検索してください。または、右のQRコードを読み込むとCOCOARのダウンロード画面につながります。



◆ Android 端末の方 ★Google アカウントが必要です

Google Playから[COCOAR]を検索してください。または、右のQRコードを読み込むとCOCOARのダウンロード画面につながります。



2

[COCOAR] アプリをタップして起動すると、スキャン画面に移動します。その画面に中面の写真を写します。



本カタログの中面に掲載されている写真をスキャンします。
内容によって配信期間が異なりますので、ご注意ください。

部活編・施設編・生活編・応援編、それぞれ、ご覧になりたい写真を配信期間内にスキャンしてください。
配信期間外にスキャンしても、動画は見られません。



●画面は自動で切り替わり、スキャン画面になります。



●画面に映すと、スキャンがはじまります。

※画面に光が反射しない環境で使用してください。スキャンが完了しない場合は、写真からカメラを少し離してみてください。
※動作環境やお使いの機種により、認識まで時間がかかる場合があります。



●スキャンが完了後、自動で動画がはじまります。
※画面右下の「へ」をタップすると、画面のサイズが変更されます。



3

クラブ紹介ページの見かた



ここをタップ。

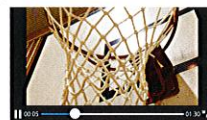
●上部のバーボタンをタップし、外部リンクに移動します。



●クラブ紹介専用のホームページに移動します。
右端の矢印をタップすると、グループ内の部活動が表示されます。
※配信期間中のグループのみ、タップが可能です。



●見たいクラブをタップすると、動画がはじまります。



画面はイメージです。

※オフラインでは利用できません。

※学校見学でも動画が見られるよ!!

芝学園本館1階に、2枚のAR マーカーが設置してあるよ。
校内だけでしか見れない特別動画なので、
学校を訪れたらぜひ確認してみてね。
※配信期間 2015年9月中旬～2016年2月中旬予定



COCOAR

←このマークが目印!!

公開行事につきましては、ホームページでご確認ください

芝中学校 芝高等学校

SEARCH 芝中

<http://www.shiba.ac.jp/>

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-37

電話：03-3431-2629

